

## 学校評価報告書

学校名 深谷市立豊里中学校

校長名 高橋 明 美

### 1 学校評価のねらい (学校・園としての受け止め)

- (1) 地域に信頼と支援を受け、生徒が楽しく通う学校をつくるため。
- (2) 評価を通して、学校教育の見直しを行うため。
- (3) 新しい学校像を築くための参考資料とするため。

### 2 評価の方法 (自己評価・学校関係者評価・第三者評価の別、回数、方法等)

- 自己評価 (教職員) 2回アンケートによる
- 学校評価 (生徒・保護者) 1回アンケートによる
- 学校関係者評価 (学校運営協議会委員) 1回アンケートによる

### 3 評価の結果

#### (1) 主な指標の変化

##### ① 生徒評価

- ・「豊里中に通うのは楽しいですか」 90.2% →87.1%
- ・「本を進んで読んでいますか」 64.1% →63.7% と低くなっている一方で、
- ・「授業はわかりやすいですか」 82.4% →89.4%
- ・「家で自主学習をしていますか」 80.9% →87.1% と高くなっている。

##### ② 保護者評価

- ・学校への評価項目「「いじめのない学校」づくりを行っている」 91.0% →80.3%
- ・「生徒のよさや可能性に向けての支援に努めている」 87.1% →77.1% と低くなった。生徒の生活については「子供はテレビゲーム・ケータイ等の使用時間や約束を守ることが適切に行われている」 63.5% →56.6%と低くなっている。

#### (2) 学校教育目標の具現化に向けた指標

##### ① 職員評価

- ・「学校教育目標の具現化」昨年度と同様に 100%であった。

##### ② 生徒評価

- ・「「いじめを、しない、させない、ゆるさない」ように生活していますか」 96.7% →97.3%のように、意識している生徒が多くなっている。
- ・「将来の夢や希望を持っていますか」 78.2% →74.8% のように下がっている。

##### ③ 保護者評価

- ・「規律正しく、思いやりのある生徒を育てている」 95.4% →86.9%と下がった。

#### (3) 学校研究課題の具現化に向けた指標

##### ① 職員評価

- ・「学習指導」の5項目の平均は94.8% →94.2% で、ほぼ同じであった。
  - ・「進路指導・キャリア教育」の2項目は96.2% →100% と高くなった。
- ② 生徒評価
- ・「授業はわかりやすいですか」82.4% →89.4%
  - ・「進んで授業に取り組んでいますか」89.1% →93.8% と高くなっている。
- ③ 保護者評価
- ・「子供は家で自主学習をしている」78.6% →70.7%
  - ・「子供は夢や目標に向かって努力している」77.8% →74.2%保護者から見て低くなっている。

#### 4 次年度に向けての展望

- 来年度も学校評価について、校内研修で共通理解を図り、学校評価検討部会で担当部会ごとに分析し、「具体的な改善策」を職員会議等で提案し、組織的に次年度の学校運営に生かしていく。
- 保護者へ評価結果をよりスムーズに広報すると共に、さらなる改善・充実に向けて全教職員で取り組む。また、評価結果だけではなく、重点課題や取組を保護者や地域に知らせ、学校、家庭、地域が連携して子供たちを育てるという意識を醸成していく。
- 学校運営協議会での意見を生かしつつ、学校運営協議会の地域への発信力を活用し、生徒のために、より効果的な学校運営ができるよう、取り組んでいく。